

## 日本台湾学会第二回学術大会プログラム

期日 2000年6月3日（土曜日）

会場 東京大学本郷キャンパス構内山上会館（会館事務室3812-2111）

受付開始：9：30 \*大会事務局は応接室に設けます。

午前の部（10：00～11：50）

政治・経済分科会（会場 001）

テーマ「李登輝時代の政治・経済変容」

座長 佐藤 幸人

報告者 松本充豊会員（神戸大学大学院）「政治的民主化と国民党党営事業」

コメンテーター 沼崎一郎（東北大学）

林成蔚会員（北海道大学）

「同時的移行（simultaneous transitions）－

民主化と福祉国家の構築：90年代の台湾における社会保障制度の改革と形成」

コメンテーター 小笠原欣幸（東京外国語大学）

歴史・社会分科会（会場 201+202）

座長 栗原純（東京女子大学）

報告者 呉叡人（シカゴ大学大学院）

「フォルモサ・イデオロギー：

日本の植民地統治下における台湾民族運動の『民族文化』ディスクール」

コメンテーター 陳培豊（中央研究院文史研究所助理）

小林岳二（自由が丘高校）

「清末・日本統治直後における恒春パイワン民族の首長制の変容－

台湾先住民族の歴史研究の方法と課題」

コメンテーター 近藤正巳（近畿大学）

文化・文学分科会（会場 002）

テーマ「楊逵研究の現在」

座長 山口守（日本大学）

報告者 星名宏修（琉球大学）「楊逵とトレチャコフの戯曲『吼えろ支那』」

黄惠禎（台湾・国立連合技術学院講師）「楊逵と頼和----二人の文学の繋がりについて」

コメンテーター 河原功（成蹊高校）

ランチオンスピーチ（002）：陳萬益「最近の台湾における台湾文学研究について」

理事・幹事懇談会

午後の部（13：30～15：20）

政治・経済分科会（会場 001）

座長 塚本元（法政大学）

報告者 大坪力基会員（法政大学大学院）

「民進党の選挙運動の担い手--1998年台湾T市S陣営を例に」

清水麗会員（筑波大学地域研究系技官）

「日米台関係における1960年代-70年代初頭台湾の対外危機の序章として－」

コメンテーター 渡辺 剛（千葉大学講師）

歴史・社会分科会（会場 201+202）

座長 笠原政治（横浜国立大学）

報告者 蛸島 直（愛知学院大学）「台湾原住民プユマにおける実名敬避」

宮岡真央子（東京外国語大学大学院）「台湾原住民ツォウの旧獵場における土地権」

コメンテーター 末成道男（東洋大学）

文化・文学分科会（会場 002）

座長 黄英哲（愛知大学）

報告者 姚巧梅（龍谷大学大学院）「佐藤春夫の台湾もの『女戒扇綺談』を読む」

コメンテーター 藤井省三（東京大学）

報告者 塚田亮太（同志社大学講師）「楊雲萍の初期作品の検討」

コメンテーター：沢井律之（光華女子大）

教育分科会（会場 203）

座長 所澤潤（群馬大学）

報告者 呉文星（台湾師範大学）「日本統治前期の台湾実業教育の建設と資源開発—政策面を中心として」

中田敏夫（愛知教育大学）「師範教育と資源開発・人材開発」

コメンテーター：松田吉郎（兵庫教育大学）

記念講演 15：30～17：00（講演：通訳付き80分、質疑10分）

会場：大会議室

講師：白先勇

テーマ：「1960年代の台湾文学----『現代』と『郷土』」

司会：山口守（日本大学）

通訳：池上貞子（跡見学園女子大学）

臨時会員総会 17：100～17：40 会場：大会議室

懇親会 18：00～20：00

会場：山上会館ホール（一階）